

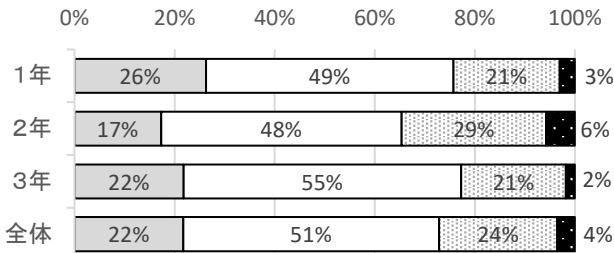
令和4年度 重点目標達成のためのアクションプラン 中間評価

1 学期末アクションプランアンケート集計結果

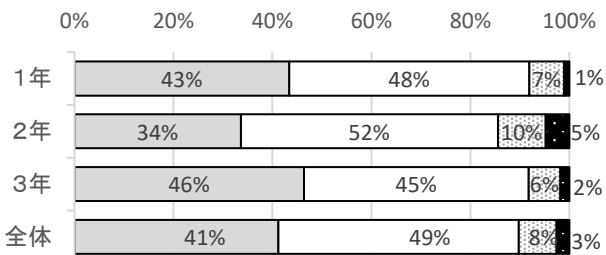
: よくあてはまる
 : ややあてはまる
 : あまりあてはまらない
 : まったくあてはまらない

<生徒アンケート>

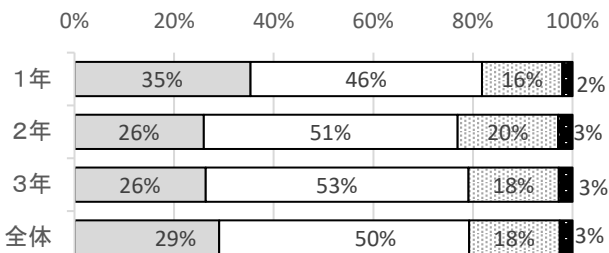
1 授業では、自分の考えをもち、それを伝えることができた。(タブレットPCを活用してのまとめや発言も含む)



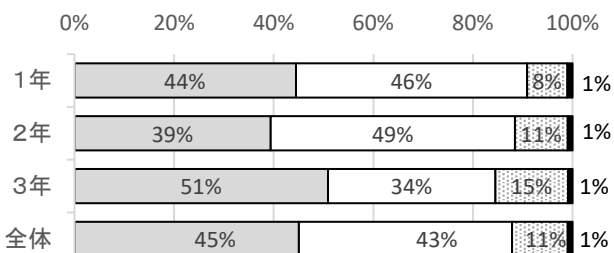
2 授業の中で友達の意見を聞いて考えを深めたり、広めたりすることができた。



3 学年の家庭学習の目標とする時間に継続して取り組むことができた。(宿題や塾での学習も含む)

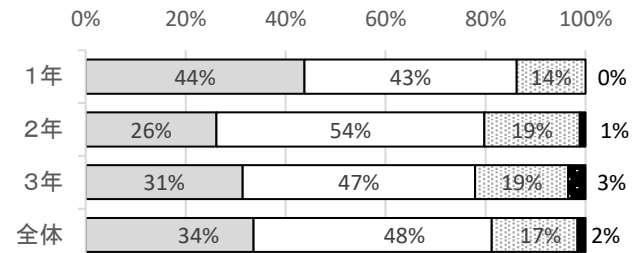


4 進んで気持ちのよい挨拶をすることができた。

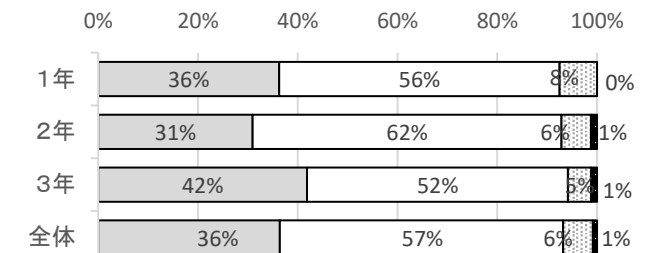


<保護者アンケート>

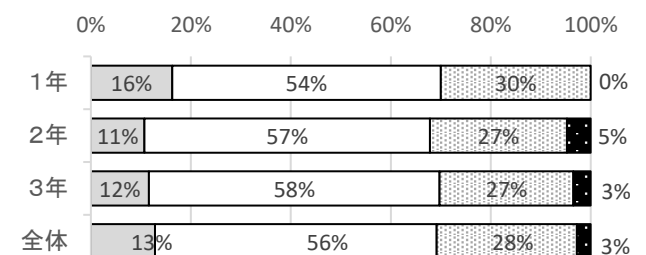
1 お子さんは、家庭で自分の考えをきちんと話していますか。



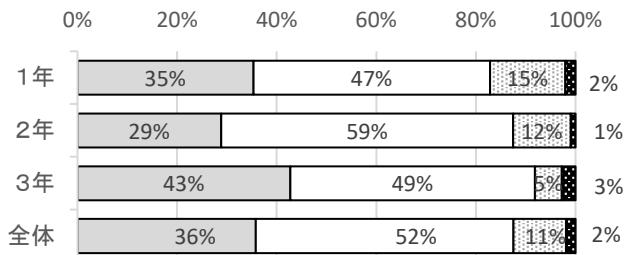
3 お子さんは、毎日家庭学習（宿題や塾での学習を含む）に取り組んでいますか。



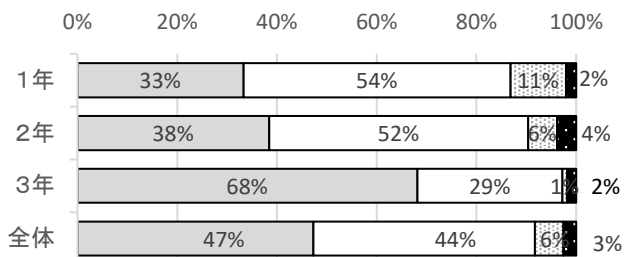
4 お子さんは、家族や地域の方に、進んで挨拶をしていますか。



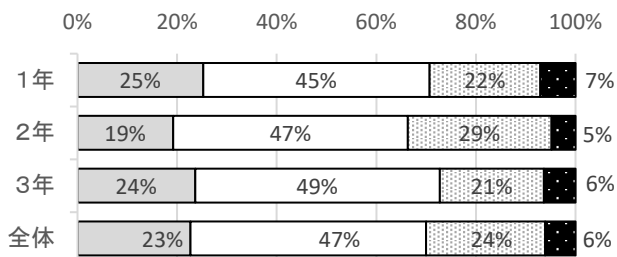
5 仲間と協力し、サイレント清掃に取り組んだ。



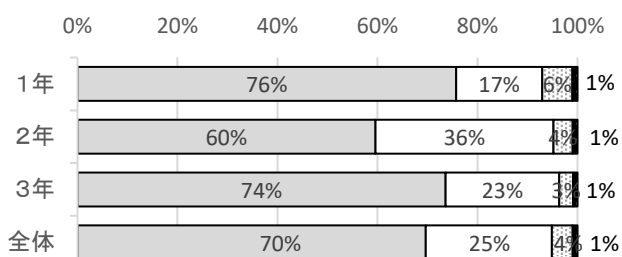
6 歌唱活動に、意欲的に参加することができた。
(クラス合唱、校歌、応援歌等)



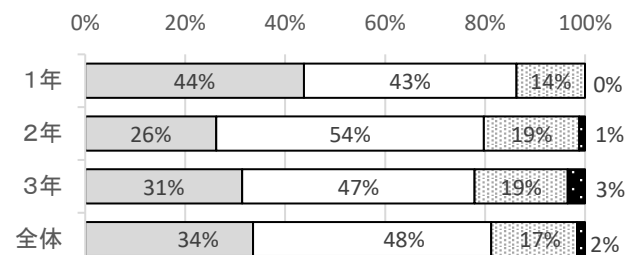
7 学校生活で自分のよさを見付けることができた。



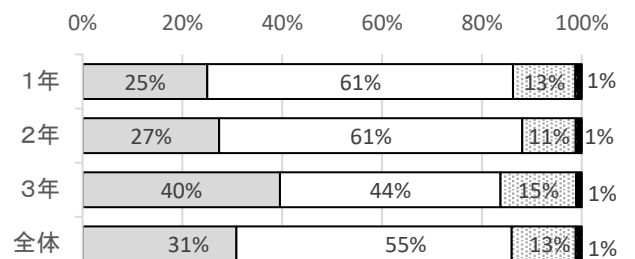
8 学校生活で友達のよさを見付けることができた。



7 お子さんは、自分のよいところ（長所）を自覚して生活していると思いますか。



8 お子さんは、思いやりの気持ちをもって他に接していると思いますか。



全体達成度評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・目標値80%以上

「よくあてはまる」と答えた生徒と「ややあてはまる」と答えた生徒の合計

アクションプラン1 主体的に学ぶ 生徒の育成	1	授業では、自分の考えをもち、それを伝えることができた。(タブレットPCを活用してのまとめや発言も含む)	73%
	2	授業の中で友達の意見を聞いて考えを深めたり、広めたりすることができた。	90%
	3	学年の家庭学習の目標とする時間に継続して取り組むことができた。(宿題や塾での学習も含む)	79%
アクションプラン2 考えて行動する 生徒の育成	4	進んで気持ちのよい挨拶をすることができた。	88%
	5	仲間と協力し、サイレント清掃に取り組んだ。	88%
	6	歌唱活動に、意欲的に参加することができた。(クラス合唱、校歌、応援歌等)	92%
	7	学校生活で自分のよさを見付けることができた。	70%
	8	学校生活で友達のよさを見付けることができた。	95%

成果及び今後の課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

<アクションプラン1> 主体的に学ぶ生徒の育成

質問項目1は、目標値を7ポイント下回った。生徒はおおむね落ち着いた態度で授業に参加している様子であるが、自分で考えた、考えたことを表現できたと実感できる生徒を増やしていくために、授業における思考・判断・表現の活動を工夫していきたい。

質問項目2は、目標値を達成している。友達の意見を聞いて考えを深めたり、広めたりすることができたと答えた生徒が多いことから、授業において互いの考えを関わらせる活動を今後も大切にしていきたい。

質問項目3は、目標値を1ポイント下回った。学年の目標時間が多くなる3年と2年で目標値をわずかに下回る結果となった。学年段階に応じた意欲付けを継続し、自主的な家庭学習への取組を支援していきたい。

<アクションプラン2> 考えて行動する生徒の育成

質問項目4、5、6、8において目標値を達成した。挨拶、清掃活動に主体的に取り組もうとするとともに、歌唱活動に意欲的に参加したと実感できる生徒が多い結果となった。質問項目8は高い数値を示しており、様々な活動において仲間と触れ合うことにより、友達の長所を見付けることができた生徒が多かったことがうかがえる。

一方、質問項目7については目標値を10ポイント下回った。自分のよさを見付けることができる生徒を増やしていくために、活動の振り返りの場をさらに工夫していく必要がある。また、友達のよさを伝える場を多く設定することで、自分では分からない自分のよさに気付く場面を意図的に設定し、自己肯定感が高まるよう支援していきたい。